

これからの私たちと スポーツを考える ワークショップ

参加者
募集



さっぽろ
スポーツ
カフェ

2018年7月22日(日)

場所：かでの2・7 710研修室
札幌市中央区北2条西7丁目

時間：14時 - 17時 (開場13時30分)

※裏面をご確認の上、事前にお申込み下さい。

本チラシは、無作為に抽出した市民3,000人に送付しています。

参加無料

定員 30名

※当日は定員のほか高校生20名も参加します。

参加者には交通費相当分としてクオカード2,000円分を進呈します。

主催 札幌市スポーツ局スポーツ部企画担当課

SAPPORO

さっぽろ市
02-E01-18-1058
30-2-733



これからの私たちとスポーツを 考えるワークショップを開催します。

札幌市では、市民のみなさんがスポーツにより親しむための取組や施設のあり方を検討しています。高校生から大人まで様々な立場の方々が集まり、くらし、教育、社会、働き方、産業、ウィンタースポーツなど、様々な視点からスポーツを考えて意見やアイデアを出し合います。カフェのようにリラックスして、楽しくお話しませんか。みなさんのご参加をお待ちしています。

例えばこんな方

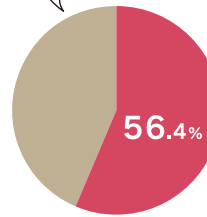
- 体を動かすことが好きだ。
- ウィンタースポーツをやっている、やりたい。
- 仕事や子育てなどが忙しくて運動できない。
- 観るのは好きだけれど自分ではやらない。
- 一人ではなかなかできない。
- 家族にもっと運動してほしいと思っている。など

ここで考える
スポーツとは？

今回のワークショップでは、競技スポーツだけではなく、健康を意識した散歩やラジオ体操などの軽い運動のほか、釣りや登山、キャンプなどの自然の中で行うレジャーも含めて「スポーツ」としています。



札幌市民はどれくらい
スポーツ(運動)をしているの？



週に1回以上
スポーツ(運動)を
実施する
札幌市民(成人)

平成29年度「指標達成度調査」

| | 学ぶ | 動く | 楽しく話す |
|------|--------------|-------------------|---|
| 予定内容 | スポーツに関する情報共有 | ウォーミングアップ(簡単なゲーム) | ① 広く市民がスポーツに親しむために必要なこと ② 市民がスポーツに親しむために必要な場所や施設 |

「ワークショップ」ってなに？

参加者がテーブルを囲み、テーマに沿って自由に意見やアイデアを出し合うものです。各テーブルに進行役がつかますので、初めての方もどうぞ安心してご参加ください。



ワークショップの様子

お申込み方法

- お申込みは宛名のご本人様のみとさせていただきます。
 - 右記のいずれかの方法でお申込みください。
 - FAXの方は下記の参加申込書に記入、その他の方は参加申込書の事項を電話、メールにてお知らせください。
 - お申込み多数の場合、参加者全体の年代構成等を考慮し、抽選とさせていただきます。
- ※結果は、お申込みいただいたみなさまに下記に記載いただいたご連絡先へお知らせいたします(7月上旬を予定)。

メール sports@ndsinc.co.jp

TEL 011-780-1121 (電話受付時間: 平日9時~17時)

FAX 011-780-1118

2018年
6月28日
締切

託児のごあんない

小さなお子様がいる方も安心

当日は託児サービス(生後2か月~12歳に対応可)をご利用いただけます。お申込みの際、「託児を利用する」と記入された方には、詳細について後日お知らせいたします(お申込み前のお問合せもお気軽にご連絡ください)。

お問合せ先 日本データサービス株式会社 企画部
TEL: 011-780-1121
FAX: 011-780-1118 (担当: 白田、柿本、永井)
主催 札幌市スポーツ局スポーツ部企画担当課
TEL: 011-211-3044
FAX: 011-211-3046 (担当: 勝山、寺島)

参加申込書 (FAX用)

ふりがな _____

お名前 _____ 男・女 _____

年齢 (または年代) _____ 歳 または _____ 代

連絡先 メール _____

TEL _____

託児 利用する ・ 利用しない (1つに○印)
(利用される方には、詳細について後日ご連絡します)

好きなスポーツ _____
(例: 野球、ヨガ、キャンプなど)

スポーツをする頻度 _____
(例: 週に1回程度)

市内にある公共体育館や公共プールの利用頻度 (1つに○印)
よく利用する ・ たまに利用する ・ あまり利用しない ・ 利用したことがない

※記載頂きました情報はワークショップの実施にのみ活用し、情報管理を十分行います。